

# 町内会だより

2020年  
3・20

発行  
広報部

## 班長総会を開催します。4月25日(土) 午後7時半



### 町内会役員募集！ 少年野球部員募集！ 亀甲会会員募集！

#### ○小袋谷町内会の役員募集

町内会会員の安全安心な暮らしや、会員相互の親睦を深めるために、町内会では、さまざまな活動を行っております。そのスタッフを募集します。会社を定年退職され、あるいは、子育てが一段落して、地域デビューしてみようかとお考えの方、休日は地域のために役立ちたいとお思いの若い方など、それぞれの方々の出来る範囲で結構ですので、是非ご参加してみてください。女性も大歓迎です。

町内会長 内田直生 四六・四四二四

#### ○令和二年度の 班長総会開催のお知らせ

令和二年度の小袋谷町内会班長総会を開催します。班長総会は班長さんの出席によって成立致します。令和元年度の事業報告、決算報告、令和二年度の事業計画案、予算案などについてご審議いただきたいので、令和元年度の班長さんは、令和二年度の班長さんに必ず総会に出席して下さいように、申し送りをお願い致します。

開催日時 四月二十五日(土)  
午後七時三十分より

場所 小袋谷公会堂

#### ○小袋谷亀甲会 (老人クラブ)のご案内

小袋谷亀甲会はみらいふる鎌倉(連合会)傘下の団体で五十年の歴史があり、現在、百名弱の会員数で運営されています。老人クラブとして隣近所のふれ合い、助け合いを目ざし、色々な文化、スポーツ活動に取り組んでいます。健康で生き甲斐を感じる友愛活動、地域の奉仕活動を通じて福祉にも貢献しています。(詳細はお問合せ下さい)どなたでもお気軽に参加出来る団体です。

参加資格 六十歳以上の男女

(希望者は五十五歳以上可)  
年会費千八百円(年二回分納可)

現在、会員を大募集しております。(三か月に一回のお楽しみ会は会員以外でも参加可)お問合せ、お申込みは  
ご近所の亀甲会会員、または  
亀甲会会長 赤井慶子 四五・〇四三七

#### ○お近くに引越して 来られた方はいませんか？

三月、四月は転勤や新入学などに合わせて引越しが多い時期です。皆さんのお近くで新しく引越して来られた方がいましたら、ご連絡をお願いします。町内会では「小袋谷町内会入会のご案内」の冊子を用意し、町内会の目的や活動内容を理解していただき、一人でも多くの方に町内会に入会され、住み良い地域作りの活動の一翼を担っていただきたいと考えております。

組織部長 佐藤康雄 四六・二〇四八  
事務員 伊達文子 四四・七五四四

#### ○少年野球『ヤング小袋谷』 部員募集

ヤング小袋谷では、年長から小学校六年生までを対象に新入部員を募集しています。楽しく運動しながら、仲間を思いやる気持ちを育みます。運動が苦手でもルールが全然分からなくても大丈夫です。練習は主に日曜日午前中、小坂小学校校庭で活動していますので、是非見学や体験に来て下さい。事前のご連絡等は不要です。お気軽にお越し下さい。

練習日程や活動予定は「ヤングクラブ」ホームページをご覧ください。  
<http://youngkobukuroya.blog.fc2.com/>  
体育部長 寺島大輔 四四・五〇八二二

#### ○町内会ホームページ

小袋谷町内会ホームページでは、年間行事予定のお知らせと記録、「町内会だより」を掲載しています。鎌倉市ホームページの「地域コミュニティ・市民活動」にもリンク(登録)しています。是非ご利用下さい。  
広報部長 宇都宮雅人

#### ○ふれあいまちづくり

少子高齢化が加速的に進み、独居老人、老人夫婦だけの世帯、空き家も増え、大きな社会問題となってきました。これまで、鎌倉市や地区社会福祉協議会では『ふれあいのまちづくり』を標榜、進めてきており、小袋谷町内会でも、会員の皆さまに訴えてきております。これは、町内にお住いの総ての町内会会員の皆さんが、安全・安心・快適に暮らせるようにしていこうとするものです。

会員お一人お一人が、日頃から、近所にお住いの、支援を必要とされている高齢者、障がい者などの方々を、暖かい目で見守り、気遣い、支えて下さるよう、お願いしています。

会員の皆さんの中で、その様な近所のご家庭で、『ポストに手紙や新聞がたまっている』、『毎晩、電気が灯かない』、『何日も雨戸が開かない』、『普段と様子が違う』などの気がかりな点を見受けられたら、すぐに、町内の民生委員や、お近くの町内会役員に連絡して戴きたいと思えます。

大災害発生時への対応に関して申せば、このほど、建て替わった大船中学校が、小坂小学校に加え、新たに『避難所』として使えることとなり、一月から開設・運営のマニュアル作りが始まりました。

このことにより、収容総人数も増えますが、依然として、災害弱者をどうサポートするかは、今後も大きな課題です。会員の皆さんにおかれては、この様な町内会活動に対し、幅広いご支援と、ご協力を賜りたいと、考えております。なにとぞ、宜しく申し上げます。

町内会長 内田直生